

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	湘南北部療育センター		
○保護者評価実施期間	2026年 1月5日		2026年 2月8日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	97	(回答者数) 28
○従業者評価実施期間	2026年 2月 9日		2026年 2月 13日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月11日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・利用児童への特性に合わせた支援の提供	・利用児童の興味や関心について、ご本人やご家族からお話をうかがい、活動の内容に反映可能なものは、取り入れながら興味を持って楽しめるように行っております。	・余暇活動として、ご本人が将来的に楽しめる活動を見つけたいけるように、また興味の幅が広がっていくように、新しい活動の提案をおこなって参ります。
2	・共感的コミュニケーション	・利用児童やご家族の思いをお話を伺う中で、寄り添いながら一緒に考えていくことを大切にしております。	・ご本人やご家族の現状なども丁寧に伺いながら、より具体的にご本人の生活をイメージしてお話を参ります。
3	・利用児童の通所意欲	・活動内容について、ご本人に選択していただく機会や、やってみたいことを提案していただく機会を設けるなど、主体的に参加できるように工夫しております。	・選択肢の提示方法やご本人からの発信状況に応じた支援の工夫により、やってみたいことなど汲み取っていただけるように努めて参ります。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・縦断的な支援のつなぎ	・高等部を卒業後の同法人外の進路先へのご本人の情報提供の機会が設けられていないのが現状となっております。	・法人外の進路先の事業所の方とのやり取りについてご家族の了解のもと、情報共有機会の検討をおこなって参ります。
2	・地域交流の機会	・公園などへの外出機会は設けておりますが、地域の他の子どもとの交流までいたっておりません。また、ご家族からの希望があまりないように認識しており、交流を前提とした活動の検討ができておりません。	・ご本人やご家族のご希望を大切にしながら、地域の他の子どもたちとの交流機会は検討して参ります。
3	・保護者同士の交流機会	・父母の会などの活動支援をおこなっていないため、ご家族同士の交流機会が設けられておりません。	・ご家族のニーズに合わせて、父母会などの活動支援については検討してまいります。また、対面またはオンラインによる保護者向けの研修として年に1回程度、研修機会を設けおき、継続して取り組んで参ります。